

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (31期)	授業科目	手話 I (1グループ)		時間数	120 時間
担当教員	野口 岳史	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】 日常会話ができるレベルに達することを目標とする。
ナチュラルアプローチ指導法で語彙を導入し、インタラクションしながら進行する。

【到達目標】手話で日常会話ができる

【授業内容 (予定)】

1	【名前】【色】
2	【家族】
3	【お住まい】【出身】
4	【略歴】
5	【干支】
6	【夜の行動】
7	【通勤通学】
8	【帰省】
9	【朝食】
10	【飲み物】【昼食・夕食】
11	【嫌いな食べ物】
12	【GW】
13	【スポーツ】
14	【スポーツのルール】
15	【オリンピック開催地・国名】
16	【酒】
17	【酒・失敗例】
18	【ペット】
19	【旅行計画】
20	【部屋割り】
21	【体育祭】【運転免許】
22	【車】
23	【車・違反】
24	【実家の部屋割り】
25	【実家の部屋割り】
26	【教科】
27	【通知表・期間】
28	【受験】
29	【職業・バイト】
30	【ボウリング大会】
31	【ゴミ】
32	【週末】
33	【メディア (新聞、テレビ)】

【授業内容（予定）】

34	【聴覚障害者に関するドラマ・映画】
35	【七夕】
36	【夏】
37	表出トレーニング【趣味】
38	【レシピ】
39	【スポーツ】
40	【スポーツのルール】
41	【失敗談】
42	討論【北海道といえば】
43	【身体表現発表会】
44	【前期のまとめ】
45	【夏休み課題コメント】
46	【夏休み課題コメント②】
47	【夏休み課題コメント③】
48	【聴覚障害者の職業】
49	【聴覚障害者の職業②】
50	【手話通訳士試験】
51	【政治】
52	【文化】
53	グループワーク【座席ゲーム】
54	グループワーク【共通点を探せ】
55	グループワーク【C L病院まで行け】
56	グループワーク【ペーパータワー】
57	講演【NHK手話ニュースの裏話】
58	討論【山派か海派か】
59	討論【兄弟か一人っ子か】
60	まとめ・復習
【評価方法】 実技評価	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 実技（導入、インタラクション） 手話通訳学科専任教官（ろう者）	

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (31期)	授業科目	手話 I (2グループ)		時間数	20 時間
担当教員	野口 岳史	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

日常会話ができるレベルに達することを目標とする。
 ナチュラルアプローチ指導法で語彙を導入し、インタラクションしながら進行する。

【到達目標】

手話で日常会話ができる

【授業内容 (予定)】

1	【職業】【学院 5 階】
2	【タイムスケジュール】
3	【朝の行動】
4	【朝の行動②】
5	【スポーツ交流会】
6	【部活】
7	【旅行】
8	【車・事故・駐車場】
9	【病気・怪我】
10	【目覚まし方法】

【評価方法】 インタラクションによる評価

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技 (導入、インタラクション)

手話通訳学科専任教官 (ろう者)

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (31期)	授業科目	手話Ⅱ		時間数	40 時間
担当教員	福光 あずさ	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

手話で日常会話ができるようになるための授業の復習をメインの講師とは異なる講師で行う

【到達目標】

手話で日常会話ができる

【授業内容 (予定)】

1	【名前】【色】
2	【家族】
3	【お住まい】【出身】
4	【略歴】
5	【干支】
6	【夜の行動】
7	【通勤通学】
8	【帰省】
9	【朝食】
10	【飲み物】【昼食・夕食】
11	【嫌いな食べ物】
12	【GW】
13	【スポーツ】
14	【スポーツのルール】
15	【オリンピック開催地・国名】
16	【酒】
17	【酒・失敗例】
18	【ペット】
19	【旅行計画】
20	【部屋割り】

【評価方法】 インタラクシオンによる評価

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技 (インタラクシオン)

NPO法人手話教師センター登録手話教師、日本社会事業大学非常勤講師 (ろう者)

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (31期)	授業科目	手話Ⅱ		時間数	22 時間
担当教員	小野寺 善子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

A 暗唱を通して手話のプロソディや通訳に必要な短期記憶力を身につける。

B 4コマ漫画を読んでいない人に内容がわかるよう伝える技術を身につける。

C 示されたお題について調べ（情報収集及び分析力）、それを相手にわかるように手話で伝える「話す技術」を身につける。（相手は、日本の習慣や文化を知らない外国人を想定。1人3分程度。）

【到達目標】

さまざまなテーマについて手話で説明できる

【授業内容（予定）】

回数	授業内容（予定）	事前課題
1	A ビデオ教材 聴者のジョーク1「アメリカVSロシア」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話語りを授業の前に視聴
2	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク1「アメリカVSロシア」②	暗唱をビデオに収録
3	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「缶詰」①	手話語り（缶詰）をビデオに収録
4	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「缶詰」②（復習）	手話語り（缶詰）をビデオに再収録
5	A ビデオ教材 聴者のジョーク4「女性は球技」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
6	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク4「女性は球技」②	暗唱をビデオに収録
7	C 手話で話すトレーニング「お歳暮」①	外国ろう者を想定 手話で説明したものを収録 「お歳暮」
8	C 手話で話すトレーニング「お歳暮」②（復習）	外国ろう者を想定 手話で説明したものを再収録 「お歳暮」
9	A ビデオ教材 聴者のジョーク5「神は見ている」 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
10	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク5「神は見ている」	暗唱をビデオに収録
11	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「ケーキに梅干」①	手話語り（ケーキに梅干）をビデオに収録
12	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「ケーキに梅干」②	手話語り（ケーキに梅干）をビデオに再収録

13	A ビデオ教材 聴者のジョーク6「反ブッシュ」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
14	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク6「反ブッシュ」②	暗唱をビデオに収録
15	C 手話で話すトレーニング「招き猫」①	外国ろう者を想定 手話で説明したものを収録 「お歳暮」
16	C 手話で話すトレーニング「招き猫」②（復習）	外国ろう者を想定 手話で説明したものを再収録 「お歳暮」
17	A ビデオ教材 聴者のジョーク7「星空が見える」① 理解・要約・言い換え・暗唱	手話動画を授業の前に視聴
18	A リポート ビデオ教材 聴者のジョーク7「星空が見える」②	暗唱をビデオに収録
19	B 4コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「びんぼうゆすり」①	手話語り（びんぼうゆすり）を ビデオに収録
20	B 5コマ漫画の内容を手話で語るトレーニング「びんぼうゆすり」②	手話語り（びんぼうゆすり）を ビデオに再収録
21	C 手話で話すトレーニング「七五三」①	外国ろう者を想定 手話で説明したものを収録 「七五三」
22	C 手話で話すトレーニング「七五三」①（復習）	外国ろう者を想定 手話で説明したものを再収録 「七五三」
【評価方法】 事前収録課題と再収録課題による		
【教科書】 なし		
【授業の形式と教員紹介】 事前収録課題、コメント、再収録、再検証 NPO法人手話教師センター登録手話教師（ろう者）		

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1-2年生合同 (30期・31期)	授業科目	手話Ⅱ		時間数	20 時間
担当教員	NPO法人東京都中 途失聴・難聴者協会	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

中途失聴者や難聴者の障害の特性やコミュニケーション支援に関する学習を通して、手話通訳士としての知識・技術を深める。

【到達目標】

中途失聴者や難聴者に対する手話通訳ができる

【授業内容（予定）】

1	①障害者の人権の歩みと聴覚障害者の現状 ②中途失聴・難聴者としての体験
2	①聴覚障害の病理と心理 ②中途失聴・難聴者と手話Ⅰ
3	①聴覚障害者を取り巻く情報アクセシビリティの課題 ②補聴器・補聴機器について
4	①中途失聴・難聴者と手話Ⅱ ②中途失聴・難聴者と手話Ⅲ
5	①要約筆記概論Ⅰ ②要約筆記概論Ⅱ

【評価方法】 レポート、実技

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 講義、ワークショップ、実技
NPO法人東京都中途失聴・難聴者協会派遣講師

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（30期）	授業科目	手話Ⅲ		時間数	20 時間
担当教員	木村 晴美	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

・NA（ナチュラル・アプローチ）では、文法に着目した表出トレーニングを行わないため、この科目において、文法を中心にアウトプットを意識した指導を行なう。

【到達目標】

手話の文法的知識を適切に意識できるようになる

【授業内容（予定）】

1	自己紹介（文法トレーニング） ミニマルペア（2人でペアになって考える）
2	下の名前を表出（指文字、音韻トレーニング）
3	数字の表出トレーニング（生年月日、部屋の番号、番地、年齢、携帯番号の一部、単位）
4	数字の表出トレーニング（復習） 音韻トレーニング（指文字） ・首都の名前を指文字でいう（ヨーロッパを中心に） 基本語順の表出（1人1例文）：SOV
5	音韻トレーニング（指文字） ・首都の名前を指文字でいう（アフリカを中心に） yes/no疑問文、wh疑問文、否定文のNM表出トレーニング
6	CL名詞（マウジング） 小テスト /AnotB/ の列挙
7	/AnotB/構文の例文を出す 音韻トレーニング：ふつう・小さく・ゆっくりの3パターン表出 否定疑問文とその答え方（NM表出トレーニング）
8	並列と修飾（NM表出トレーニング） 宿題：/AnotB/構文の例文を作ってくる
9	/AわかるB/構文・/AよいB/構文の例文（表出トレーニング） B手型の手話単語を列挙 宿題：/AよいB/構文の例文
10	/AよいB/構文の例文のチェック→日本語の例文を書く /AわかるB/構文の例文（表出トレーニング）
【評価方法】 授業態度と実技	
【教科書】『日本手話のしくみ』（大修館書店）	
【授業の形式と教員紹介】 実技 手話通訳学科専任教官（ろう者）	

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (31期)	授業科目	手話Ⅲ (CL)	時間数	2グループ 36時間 3グループ 8時間
担当教員	海野 和子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

CL構文 (CLを用いた構文) 表現が (最終的に) できる

【到達目標】

CL構文の初歩的な表現ができる

【授業内容 (予定)】

1	CL 1 (指さし) 1本の線
2	CL 2 (形) うなずき (NMM) 2D (平面)
3	CL 3 (形) 視覚的に得られた形 2D (平面)
4	CL 4 (形) 立体物 3D
5	CL 5 (形) CL構文 (CL動詞を中心に)
6	CL 6 顔の特徴
7	CL 7 服の模様・順番
8	CL 8 手足CL
9	CL 9 拡張CL
10	CL10 まとめ
11	CL11 からだCL
12	CL12 目CL
13	CL13 人物CL
14	CL14 スポーツCL
15	CL15 怪我 (体験)
16	CL16 弁当
17	CL構文 お箸マナー
18	CL構文 自転車利用の交通ルールとマナー
19	CL構文 トウモロコシ
20	CL構文 地図①
21	CL構文 地図② (学院近くの美味しい店の場所?) 表現力
22	CL構文 発毛剤/育毛剤/養毛剤の違いは?
23	CL構文 足腰を鍛えるウォーキングの仕方・正しい歩き方と注意
24	CL構文 ロイヤルミクルティーの作り方①

25	CL構文 ロイヤルミクルティ어의作り方②
26	CL構文 目の病気
【評価方法】 実技評価	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 NPO法人手話教師センター登録手話教師（ろう者）、ダブル・ピー株式会社	

令和2年度 手話通訳学科 シラバス (授業計画)

学 年	1年生 (31期)	授業科目	手話Ⅲ (身体表現)		時間数	24 時間
担当教員	庄崎 隆志	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

- 身体表現による対話のアクティビティにたくさん挑戦してみる
- 「伝わらない」と「伝わった」という二つの意識を持つ経験も大切
- 気持ちの変化 「恥ずかしい」から「伝えたい」へ
- 既成概念に縛られることなく、柔軟に対応するための応用力が身につく
- 発想力・瞬発力が高まり、自分の枠を越えたクリエイティブな立場になれるようになる

【到達目標】

観客の前で身体表現できる

【授業内容 (予定)】

1	オリエンテーション 身体表現ワークショップとは？ 既成概念にとらわれないで、その場の状況・相手に素早く柔軟に反応し、今の瞬間を生き活きと生きながら、仲間と共通のストーリーを作っていく能力のこと 大切なポイントとは？ 身体のウォーミングアップ
2	アクティビティⅠ 身体モードの大切さに気付く 私の表現力チェック 動き出させる身体を作る 《歩く・通行人》《歩く・鏡》《歩くシンボル・お互いを尊重する》
3	アクティビティⅡ イン・アンド・アウト即興レッスン 《ワタシ・ネーム・コール》《空間ボール》《架空ドア》 ストローク・ワークショップ[身体がふれあう楽しさ]
4	アクティビティⅢ 身体のおファー・行動のおファー・間のおファー 100%の身体と間を使い、行動のおファーを積極的にする 相手のおファーをよく見る、受け入れよう。 出会いのエチュード／私たちのオリジナルドラマ【短編】Ⅰ
5	アクティビティⅣ アイコンタクト 目は心の窓 相手の目を見て、自分のおファーを伝える。相手の気持ちを感じることは、大切 出会いのエチュード／私たちのオリジナルドラマ【短編】Ⅱ
6	アクティビティⅤ ボディランゲージ・ニュートン法則 誰でもらくらく身体表現でおしゃべりができる トライアングル・サイレントオーケストラ／聞こえない音楽を創る、思考の訓練 マイム壁から出発 あきらめとあせりの日々 丹念に空間を描く
7	アクティビティⅥ 身体表現における対話ドラマの効用 「笑い」レッスンと「痒い」レッスン、会話と対話の区別 演劇は基本的に【対話】によって成り立つ

8	<p>アクティビティⅦ</p> <p>ポジティブなストローク法則 身体表現の障害物を取る ぱびぷぼ体操</p> <p>ろうあの顔響きによる伝達ゲーム</p>
9	<p>本番力(プレゼンテーション力)を身につけるレッスン</p> <p>○決意○感謝でのスタート○モットー上げる○自分のコンプレックスを隠さず○本番の自分(もう一人の自分になる)を作る ○プレッシャーとは? ○「ワクワク」への変化</p> <p>○立体的なコミュニケーションを伝える○相手の反応をよくみる</p>
10	<p>イメージによるリーディング 1</p> <p>○聾オノマトペ ○聾あくび ○聾子供の息とCL 聾俳句 (身振り)</p>
11	【飲み物】【昼食・夕食】
12	【嫌いな食べ物】
【評価方法】 練習態度、発表内容	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 実技、発表 俳優 (office 風の器) (ろう者)	

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（31期）	授業科目	手話Ⅲ（CL）		時間数	40 時間
担当教員	小林 京子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

CL（分類辞）の基礎トレーニング

【到達目標】

手話表現の中でCLを使いこなせるようになる

【授業内容（予定）】

1	CL構文 座る・立つ
2	CL構文 蓋を開ける（壺、チューブ等）
3	CL構文 割れる（ガラス、コップ、陶器、携帯電話の画面等）
4	CL構文 開く／開ける、閉まる／閉める（自動詞／他動詞）
5	CL構文 いろいろな「紙」と文房具
6	CL構文 いろいろな「木」と山
7	CL構文 服、装身具
8	CL構文 トイレtpペーパーの芯
9	CL構文 マッサージ
10	CL構文 赤ちゃん
11	CL構文 歩く／走る
12	CL構文 空気（乾燥、潤い）
13	CL構文 バーベキュー
14	CL構文 発明品（暮らしのアイデア）
15	CL構文 トレースCL：しかく
16	CL構文 まとめ1
17	CL構文 まとめ2
18	CL構文 まとめ3
19	CL構文 まとめ4
20	CL構文 まとめ5

【評価方法】 実技

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技

NPO法人手話教師センター登録手話教師、早稲田大学非常勤講師（ろう者）

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（31期）	授業科目	「手話Ⅲ」（身体表現）		時間数	10 時間
担当教員	雫境	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

パントマイムを通して身体表現力を高める

【到達目標】

観客の前でパントマイムができる

【授業内容（予定）】

1	舞踏とマイムの違い
2	パントマイム 喜怒哀楽のスイッチを切り替える
3	パントマイム ボール
4	パントマイム 風船
5	パントマイム 壁
6	パントマイム 階段
7	パントマイムの創作 1
8	パントマイムの創作 2
9	パントマイムの創作 3
10	創作 プチ発表

【評価方法】 実技、発表

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技、発表

舞踊家（ろう者）

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（31期）	授業科目	手話Ⅳ（3グループ）		時間数	30 時間
担当教員	野口 岳史	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

表出力と翻訳カトレーニングをするとともに、
2つの言語の類似点と相違点を理解することを目標とする。

【到達目標】

日本語と日本手話の違いをふまえた表出および翻訳ができる

【授業内容（予定）】

1	表出トレーニング 【大流行語ノミネート】
2	表出トレーニング 【大流行語ノミネート②】
3	表出トレーニング 【大流行語ノミネート③】
4	表出トレーニング 【現代用語】
5	表出トレーニング 【現代用語②】
6	表出トレーニング 【美容院・ヘアスタイル】
7	表出トレーニング 【氏名】
8	表出トレーニング 【歯医者】
9	表出トレーニング 【秋】
10	表出トレーニング 【クリスマス】
11	表出トレーニング 【年末年始の過ごし方】
12	討論 【2019年になった瞬間、平成史】
13	翻訳トレーニング 【点字ブロック】
14	翻訳トレーニング 【野口さん、3回目の宇宙へ】
15	翻訳トレーニング 【議場に赤ちゃん 賛否両論】
16	翻訳トレーニング 【羽生さんが永世7冠】
17	翻訳トレーニング 【任天堂】
18	翻訳トレーニング 【氷の上でワカサギ釣り】
19	翻訳トレーニング 【企業の障害者雇用義務】
20	翻訳トレーニング 【クローン技術】
21	翻訳トレーニング 【神社の池に大ウナギ】
22	翻訳トレーニング 【ビール会社の営業】
23	翻訳トレーニング 【高齢ドライバーの死亡事故】
24	翻訳トレーニング 【小学生が爆破予告 児相通告に】

25	翻訳トレーニング 【人と魚の不思議な関係】
26	翻訳トレーニング 【常識とは】
27	翻訳トレーニング 【日本語は不思議な漢字】
28	翻訳トレーニング 【日本語は不思議な漢字②】
29	翻訳トレーニング 【就学不明の外国籍の子、国が調査へ】
30	指文字トレーニング
【評価方法】 実技	
【教科書】 なし	
【授業の形式と教員紹介】 実技 手話通訳学科専任教官（ろう者）	

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（30期）	授業科目	手話Ⅳ		時間数	24 時間
担当教員	福光 あずさ	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】手話で説明する力を身につける。

宿題あり：与えられた課題を調べ、手話で説明したものをビデオに収録。時間は問わない。授業当日にコメントをもらう。コメントをもとに再収録したものを2回目の授業でチェック（再検証）。

【到達目標】

さまざまな話題に関してろう者に対して手話で説明できる

【授業内容（予定）】

1	「金平糖ができるまで」①
2	「金平糖ができるまで」②
3	「缶けりの遊び方（決まり）」①
4	「缶けりの遊び方（決まり）」②
5	「トランプゲーム ババ抜き遊び方（ルール説明）」①
6	「トランプゲーム ババ抜き遊び方（ルール説明）」②
7	「正座による足のしびれの原因や対処法」①
8	「正座による足のしびれの原因や対処法」②
9	「離岸流に遭遇した場合の対処法」①
10	「離岸流に遭遇した場合の対処法」②
11	「大腸内視鏡検査 検査の流れ」①
12	「大腸内視鏡検査 検査の流れ」②
13	「豆腐の作り方」①
14	「豆腐の作り方」②
15	「美味しい炒飯の作り方 ベちゃベちゃでなくパラパラ」①
16	「美味しい炒飯の作り方 ベちゃベちゃでなくパラパラ」②
17	「機内食 作った食事を機体までどうやって運ぶ？」①
18	「機内食 作った食事を機体までどうやって運ぶ？」②
19	「蜂刺されによるアナフィラキシー 症状（心停止になるまで）とその対策」①
20	「蜂刺されによるアナフィラキシー 症状（心停止になるまで）とその対策」②
21	「耳抜きの手順（機内で耳が痛くなったとき その理由と対処方法）」①
22	「耳抜きの手順（機内で耳が痛くなったとき その理由と対処方法）」②
23	「米国アマゾン レジなし無人スーパー開店 そのしくみについて」①

24	「米国アマゾン レジなし無人スーパー開店 そのしくみについて」②
【評価方法】	事前収録課題と再収録課題による
【教科書】	なし
【授業の形式と教員紹介】	事前収録、授業内コメント、再収録、授業内再検証 NPO法人手話教師センター登録手話教師、日本社会事業大学非常勤講師（ろう者）

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（30期）	授業科目	手話Ⅳ（身体表現）		時間数	7 時間
担当教員	五十嵐 由美子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

手話通訳者に必要な立ち居振る舞いを身につける

【到達目標】

手話通訳者として適切な立ち居振る舞いができる

【授業内容（予定）】

1	ウォーキングレッスン1（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
2	ウォーキングレッスン2（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
3	ウォーキングレッスン3（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
4	ウォーキングレッスン4（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
5	ウォーキングレッスン5（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
6	ウォーキングレッスン6（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）
7	ウォーキングレッスン7（ゆっくり歩く たち止る ターンする 静止する 座る 立ち上がる 交代する）

【評価方法】 授業態度と実技評価

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技

俳優（ろう者）、日本ろう者劇団

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（30期）	授業科目	手話Ⅳ		時間数	12 時間
担当教員	小林 京子	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

※実務経験ある教員等による授業科目

【授業概要】

事前課題あり。事前に違いを調べ、日本手話で説明。ビデオに収録。授業当日、全員で視聴し、評価。説明する相手は、日本語の不得手な中年のろう者を想定。

【到達目標】

日本語の不得手な中年のろう者に日本手話で説明できる

【授業内容（予定）】

1	「青ネギ」と「白ネギ」の違いを説明しなさい。
2	「もりそば」と「ざるそば」の違いを説明しなさい。
3	「重体」と「重症」の違いを説明しなさい。
4	「アイスクリーム」と「シャーベット」の違いを説明しなさい。
5	「濃口しょうゆ」と「薄口しょうゆ」の違いを説明しなさい。
6	「賞味期限」と「消費期限」の違いを説明しなさい。
7	「硬水」と「軟水」の違いを説明しなさい。
8	「ウインナー」と「ソーセージ」の違いを説明しなさい。
9	「保護観察」と「執行猶予」の違いを説明しなさい。
10	「サンバ」と「タンゴ」の違いを説明しなさい。
11	「そうめん」と「ひやむぎ」と「うどん」と「きしめん」の違いを説明しなさい。
12	「期日前投票」と「不在者投票」の違いを説明しなさい。

【評価方法】 事前課題の提出

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 実技（事前課題、視聴、評価）

NPO法人手話教師センター登録手話教師、早稲田大学非常勤講師（ろう者）

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	1年生（31期）	授業科目	手話Ⅴ（デフゲスト）		時間数	20 時間
担当教員	ゲストスピーカー	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

【授業概要】

多様な手話話者の多様な語りにふれるために、ゲストスピーカーを招いて話を聞く。

【到達目標】

多様な手話話者（とはいえ、講演等で話し慣れている人を中心に）多様な語りを理解できる

【授業内容（予定）】

1	ゲストスピーカーの講演①
2	ゲストスピーカーの講演②
3	ゲストスピーカーの講演③
4	ゲストスピーカーの講演④
5	ゲストスピーカーの講演⑤
6	ゲストスピーカーの講演⑥
7	ゲストスピーカーの講演⑦
8	ゲストスピーカーの講演⑧
9	ゲストスピーカーの講演⑨
10	ゲストスピーカーの講演⑩

【評価方法】 出席と授業態度

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 ゲストによる講演

さまざまな経歴をもつ手話母語話者

令和2年度 手話通訳学科 シラバス（授業計画）

学 年	2年生（30期）	授業科目	手話Ⅴ（デフゲスト）		時間数	20 時間
担当教員	ゲストスピーカー	履修分類	専門科目	科目分類	手話実技	

【授業概要】

多様な手話話者の多様な語りにふれるために、ゲストスピーカーを招いて話を聞く。

【到達目標】

多様な手話話者、とりわけ幅広い年齢層の多様な語りを理解できる

【授業内容（予定）】

1	ゲストスピーカーの講演①
2	ゲストスピーカーの講演②
3	ゲストスピーカーの講演③
4	ゲストスピーカーの講演④
5	ゲストスピーカーの講演⑤
6	ゲストスピーカーの講演⑥
7	ゲストスピーカーの講演⑦
8	ゲストスピーカーの講演⑧
9	ゲストスピーカーの講演⑨
10	ゲストスピーカーの講演⑩

【評価方法】 出席と授業態度

【教科書】 なし

【授業の形式と教員紹介】 ゲストスピーカーによる講演

さまざまな経歴をもつ手話母語話者